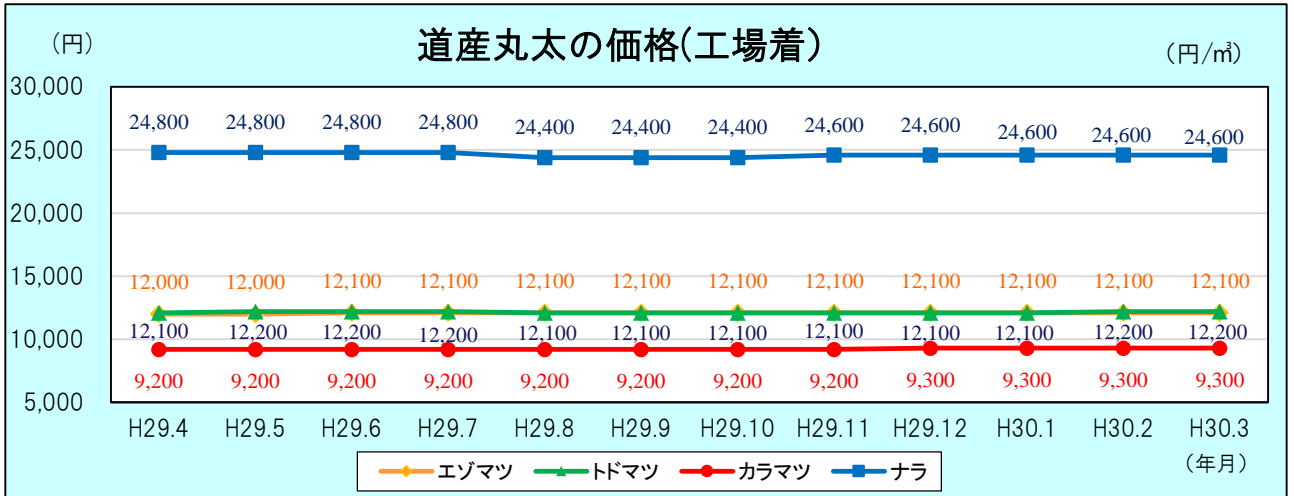


# 行政の窓

## 平成29年度の木材市況について — 道産木材の動向と価格の推移 —

### 【道産丸太】

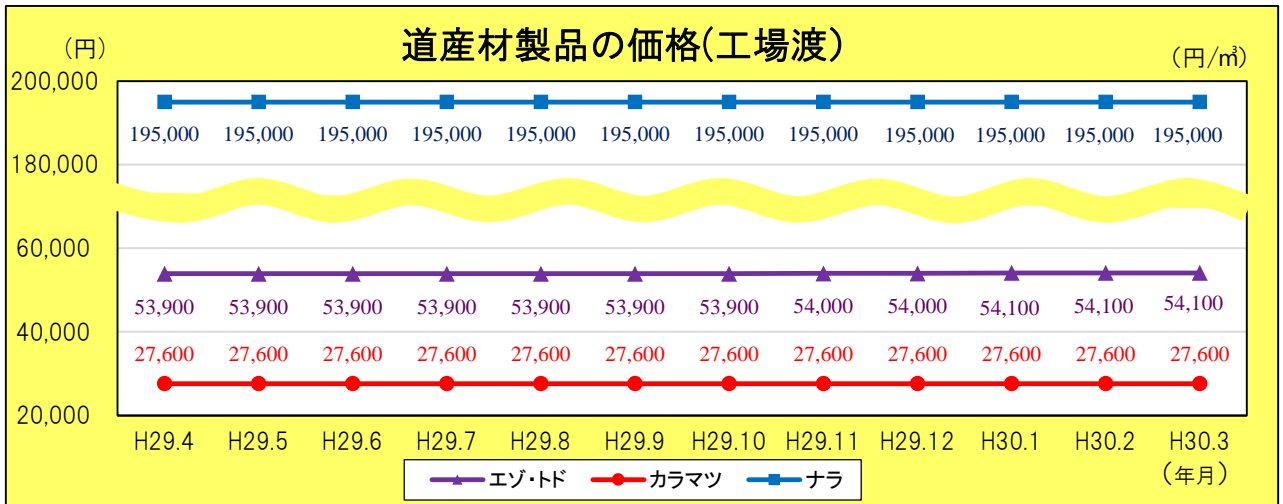
平成29年度は、春先には堅調に推移していましたが、夏頃から丸太の適材不足が見られるようになり、その後も不足感は解消されず、針葉樹(エゾ・トド・カラマツ)の価格はやや上昇傾向となりました。  
広葉樹(ナラ)は夏場に若干の値下がりが見られましたが、その後上昇し、ほぼ横ばいで推移しました。



- 【カラマツ】・・・径14～18cm, 長さ3.65m, 品等込
- 【エゾマツ】【トドマツ】・・・径24～28cm, 長さ3.65m, 品等込
- 【ナラ】・・・径30～38cm, 長さ2.4m上, 品等3等

### 【道産材製品】

平成29年度の新設住宅着工数は横ばいでしたが、梱包材等の産業用資材や栈木等の建築材が堅調な荷動きを続けたことから、秋以降のエゾ・トド製材価格では一部で若干の上昇が見られました。  
広葉樹(ナラ)製品や、カラマツ製品は、年間を通して値動きがありませんでした。



- 【エゾ・トド】・・・甲Ⅱ-2級, 10.5cm×10.5cm×3.65m
- 【カラマツ】・・・梱包材, 定尺
- 【ナラ】・・・板類1等, 2.7cm×15cm上×2.0m以上

☆ 北海道庁林業木材課ホームページ/木材市況調査

<http://www.pref.hokkaido.lg.jp/sr/rrm/mokuzaisaikyou.htm> (水産林務部林務局林業木材課流通加工グループ)